

だれにも当てはまる日常のできごとを
人間味のある、あるがままの目でユーモラスに綴る

CL diary #60

むーらん



2017年10月25日（水）

喫茶店を出たあと、何かを忘れていたような気がする…？思い出した！割引券！せっかく割引券を持っていたのに、それを使うのをすっかり忘れていたのだ。席に着いですが、お店の人に、これ使えますか？と確認したのに。コーヒーを飲んで、お店を出て、今頃思い出すなんて。

11月2日（木）

ホテルの客室の修理を専門にしている人が、テレビで紹介されていた。お客さんが入る前に客室に傷んでいるところがあれば、そっと直しておくという仕事。その人の言葉に「気遣いにお客さんが気づいてしまったら、それは気遣いではない」というのがあった。CLの課題、シークレットサービスを思い出した。人に対してそんな気遣いができたらいいな。

2018年2月20日（火）

今日初めて行ったクリニックでのこと。待合室で座っていたら、小さい子がはだしで走っている。私は靴をはいているのに。あ、ひょっとして…。やっぱりみんなスリッパだ。入り口にスリッパが置いてあるのに今気づいた。あわてて履き替えに行く。

3月11日（日）

時々行くお弁当屋さんに、今日も行こうと思い自動車を走らせるのだが、今日はなぜかうまく入れない。1度だけでなく2度も通り過ぎてしまう。どうしてだろう？3回目にわかった。いつも点いている看板の明かりが消えていたのだ。看板を目印にして入っていたから。当たり前だと思っているものが、ひとつ無くなるだけでこんなにも苦労する。

5月1日（火）

コンビニエンスストアで、よく顔を見る店員さんに「連休なのに、あまり休まれませんね」と声を掛けると、「なかなか休めなくて。今日もほかのアルバイトから風邪ひいたって連絡があったから、私が行かないと」、私「それはかわいそうに…」病気の人のためにそう言ったのだが。すると彼女「仕事を休めへん私の方がかわいそうやわ」確かにそのとおり！

6月14日（木）

今日行った自動車屋さんには木製の立体パズル（小さい木のピースを組み合わせてひとつの立体を完成させる）が置いてある。このパズルを始めると、夢中になって時間が経つのを忘れてしまう。待っているお客さんを退屈させない工夫だと思った。

8月25日（土）

母の付き添いで眼科へ。支払いを待っていると、名前を呼ばれたような気がして、すると窓口の人がにこにこしてこちらを見ている。「呼ばれたよ」と母に伝え、支払いに行ったところ…私たちとは違う人の支払いだった。あの笑顔は何だったの？

9月5日（水）

昨日の強い台風でベランダにある隣との仕切り板が壊れて穴があいた。それで今日、マンションの管理会社に連絡したのだが、「もう隣の方から連絡があって、その件は聞いていますよ」と。朝のうちに連絡があったらしい。すぐ行動に移した隣の人。早い！（滋賀県滋賀郡CLインストラクター）

 [目次へ戻る](#)